

今後の活動に役立てたいーさんえすクラブ研修会

2010年4月17日(土) オルタナティブ生活館

●概要：2009年度さんえすクラブ研修会は、総会に引続き土曜日の開催となりましたが、さんえすクラブ会員と生活クラブ・福祉クラブ両生協から、合計24名ものの方々にご参加を頂く事が出来ました。

●開催日：2010年4月17日(土)

●場所：オルタナティブ生活館

●参加者：さんえすクラブ会員会社11社16名 生活クラブ 組合員1名 役職員5名
福祉クラブ 組合員1名 役職員1名

●日程：

《研修会》

15:00 研修会開始 司会：さんえすクラブ 事務局長 (株)浜食 中村 秀一郎

開会挨拶：さんえすクラブ 会長 (株)豆彦 今井 義人

来賓挨拶：生活クラブ生協 大石常務

福祉クラブ生協 大場理事

15:15 【第一部】 講演：「両生協の活動計画を知る」

～ 09年度事業報告と10年度活動計画

講師：生活クラブ生協 一政副理事長

事業報告 希代事業部次長・福祉クラブ生協 藤代事業部長

質疑応答

16:30 【第二部】 「さんえすクラブ活動の共有」

1. さんえすキャンペーン総括 (生活クラブ生協事業部より)

2. 交流企画部会・情報部会活動報告 (各部会リーダーより)

意見交換

意見交換進行：さんえすクラブ常任幹事 (有)ライフアート 佐藤 丙午

17:30 まとめ

17:35 研修会終了

《懇親会》 (会場：れすとらんWe)

17:35 ~ 19:30 司会：さんえすクラブ 事務局員 (株)エコ・グリーン 入間川 裕也



全体総括

●さんえすクラブ会長 —— (株)豆彦 今井 義人

今年度も恒例の研修会を開催しました。

当初小田原センター内のオルタフーズの工場見学と地域生協との交流会を1泊2日の予定で開催することを立案しましたが、先方との日程調整がつかず、計画を中止せざるを得ないと云う経緯があり、急遽オルタ生活館での開催となりました。それにも関わらず昨年より参加人員が多く、講師の方々の顔ぶれも多彩で、内容のある講演をしていただきました。

第2部では、さんえすキャンペーン総括、部会報告、意見交換会があり全体では活発な充実した研修会でありました。最後に懇親会があり大変盛り上がりました。

来年度は事前の準備と、両生協との打合せを密にして、新しい計画を立案して行きたいと思っております。

福祉クラブ生協が設立 20 周年を迎えました!

●福祉クラブ生活協同組合 物流部 部長 藤代 元雄

1989年に日本で初めての福祉専門生協として設立した「福祉クラブ生協」は09年度設立20周年を迎え、テーマを「未来につなごう参加と共感」として、組合員参加の「福祉クラブロゴマークの募集」から「ライフデザインノートの作成」の他、生産者の方々と共に企画・実施した「料理100選の作成」、「記念の共同購入」、「特別展示会の開催」等、記念の企画を次々と実施してきました。

2010年度中には記念誌の発行も予定しています。その中でも最大のイベントとして3月14日(日)横浜市中区の産業貿易センターホールにて、招待者(生協関連、生活クラブ運動グループ、生産者)、組合員、W. Coメンバー含めて約500人の方の参加で盛大に楽しく行うことができました。地域コミュニティの再生に向けて「お互いさまのたすけあい」がつくる福祉のまちづくりを進めて20年、その節目の年を組合員、W. Coメンバー、職員、そして生産者の方々の参加で実現できた全員参加の20周年企画でした。生産者の方々にはご協力頂きありがとうございました。

2010年度は、第5次5カ年計画のスタートの年です。「全ての世代のたすけあいをつなぐ組織づくり」をテーマとした第5次5カ年計画での「共同購入」が果たす役割は益々重要となります。その目標を達成するには生産者の方々とのパートナーシップを更に強固なものとし進める必要があります。厳しい情勢は続くことが予測されますが、私たちには素性も品質も確かな消費材があります。今後も一緒に頑張っていきましょう。



20周年記念事業で作成したロゴと冊子

❖記念レセプションに参加して❖

さんえすクラブ事務局長 (株)浜食 中村秀一郎

2010年3月14日(日)、「福祉クラブ生協設立20周年記念イベント」に参加しました。

式典には生協関連、生活クラブ運動グループ、生産者、共育講師、福祉クラブ生協の発起人・役員経験者の方達や、公募を行ったロゴマークの入選者等、W. Coメンバーや役職員合わせて総勢約500人を数える大人数のパーティーでした。

「未来につなごう参加と共感」を統一テーマに掲げて、様々な企画の発表の場として大いに盛り上がり、パーティー会場に並んだ料理は7つの食事サービスW. Coの手作りパーティー料理で、どれもこれも非常に美味しく満足できました。

ステージの上ではセンター毎に地域の人々に向けて活動して来た、たすけあいづくりの実践内容を寸劇で紹介して会場を大きく湧かせていました。とにかくエネルギッシュで一体感のあるイベントに参加させて頂き、生産者としてもっと協力していかなければと強く感じました。



さんえすクラブ会員紹介

常総センター

所在地：茨城県土浦市手野町 4103 の1

事業内容：農産物の集出荷

主な取引先：GPS、他

◎企業活動に関して（企業理念・方針）

1970年代の初めに農業者になったものにとって野菜の流通は納得できないものでした。手取りの少ない価格、転送荷、形や色ばかり重視して安全性など見向きもされませんでした。当時はさつまいもやレンコンにリン酸や塩素で着色やつや出しなどもしていたのです。

そういうことを解決するのは生産者と消費者の直結、つまり産直しかないと考えて30年以上続けてきました。ただ、産直が太く大きく多数派になっていくと互いにわがままになっていくことが懸念されます。

泥つきがきたない、規格選別を求める、シブ、サビなど植物の天然成分を嫌う、農民自身の創意工夫がおざなりになり農薬使用を前提に栽培するなどです。

私たちは小さなグループですが、初心を忘れずの気持でこれからも続けていきたいと思っています。



全農パールライス東日本(株) 神奈川営業所

所在地：本社所在地 東京都千代田区内神田1-1-12 コープビル2F

営業所所在地 神奈川県綾瀬市早川 2605-5

事業内容：米穀およびその加工品の売買、米穀のとう精および加工、食品の売買

主な取引先：農協、生協、量販店等

当社の経営理念は「ごはんのおいしさをお伝えし、日本の稲作農業の発展に貢献します」「お客様と生産者の皆様から愛される企業をめざします」ということで、価値ある食生活の提案を通じて生産者・消費者の懸け橋としての機能を発揮していくことです。JAグループの広域卸のメリットを生かし、全国のJA・全農都道府県本部・経済連から、お客様が必要とされる商品を安定的にお届けしています。

首都圏を中心に品質の揃った商品を「必要な時に、必要な場所に、必要な量を」お届けするとともに、全国JA卸と連携し、広域に事業展開されているお客様にも一体的で効率的なお取引をすすめています。



●担当のコメント

私たちは、安全でおいしいお米をお届けするために、ISO品質マニュアルの維持と改善を実施することにより私たちの品質方針を達成し、顧客満足度の向上を図っています。当営業所においては、消費材として「湘南きらきら米」を供給させていただいていますが、組合員の負託にこたえるべく、生産者との懸け橋機能を今後とも発揮してまいりますのでよろしくお願いいたします。

役員会報告

さんえす事務局長 中村秀一郎
(株)浜食

5月下旬から6月初旬にかけて開催された、各生協総代会へ、下記の通りに出席しました事を報告致します。

| | | | | |
|-------|-------------|------|--------------|------|
| 5月28日 | 横浜北生活クラブ生協 | 1名参加 | 横浜みなみ生活クラブ生協 | 1名参加 |
| | かわさき生活クラブ生協 | 1名参加 | さがみ生活クラブ生協 | 1名参加 |
| 6月1日 | 湘南生活クラブ生協 | 1名参加 | 福祉クラブ生協 | 1名参加 |
| 6月10日 | 生活クラブ生協神奈川 | 3名参加 | | |

●ふくしまつりに参加しました。

●(株)しむら：川崎雅代さん

6月6日快晴。太鼓の音頭と共に元気良くふくしまつりが開催。移動サービスカーの購入を目的に毎年行っているまつりも今年で15回目。21会場で来場者は11040人。福祉クラブ加入者は24名。募金は377万円という成果を上げました。皆の力が一つとなり沢山の喜びがあったまつりでした。また、来年お会いしましょう。



●日限山デポーリニューアルレセプションに参加しました。

●(株)佐藤印刷所：山田恵介さん

3月13日、日限山デポーの移転リニューアルのレセプションが、大勢の来場者を集めて盛大に行われました。さんえすクラブからは、今井会長と中村事務局長および私の3名が参加しました。

新しいデポーは表通りに面していて、人目を引く看板も設置され、明るいテラスに広々とした店内は、今後も多くの利用者で賑わいそうです。



生活クラブ事務局より

10年度さんえすクラブの事務局担わせていただきます、生活クラブ神奈川事業部 希代監です。至らない点も多いと思いますが何とぞよろしくお願いいたします。

<10年度単協独自消費材点検計画>

生活クラブ「安全・健康・環境」自主基準に基づき、生活クラブ原則を再批准した消費材を対象に消費材規格・工場点検を行います。消費材の管理・点検の強化を生産者と事業部双方で進め、材の品質向上ならびに組合員の信頼を高めることにつなげます。対象の生産者へは事業部担当者よりご連絡を差し上げますので、対応、ご協力をお願いします。

<10年度さんえすキャンペーンの実施>

さんえすクラブ会員消費材の利用を高めることと合わせ、さんえすクラブの認知度を高めることを目的に「さんえすキャンペーン」を実施します。班戸は10/4～10/15の2週間、定番品および新規品をキャンペーン価格での供給を行います。実施にあたり、キャンペーンチラシを作成しアピールを行います。デポーでは、10/25～10/30をさんえすウィークとして、フロアで生産者、組合員と連携しキャンペーンアピールを行います。会員生産者の皆さまご協力、ご参加をお願いします。

情報部会 報告

情報部会 田島 敏夫
(株)カジノヤ

夏季号(第5号)の情報部会報告はやはり研修会がメインになります。(内容は会報通り)

今年の研修会は昨年のような(石和会場)賑わいは無いものの、会場(オルタナティブ)が近場であったこともあり、さんえす会員人数では昨年を上回りました。これからの集まりにも奮って参加お願い致します。我々部会はこれからも新鮮情報を伝えるよう頑張っています。

交流企画部会 報告

交流企画部会長 川口 圭
(株)カワグチ企画

明るい兆し♪交流会開催回数の伸び悩みや大規模交流会の共同購入政策委員会での却下など暗い話題も多かった今日この頃 m(_ _)m

しかし却下になった事で5/14に組合員の方々と意見交換会が実現!「生(なま)意見」をたくさん聞く事ができたのでこれからの交流企画部会に乞うご期待(^^)!

2009年度通期データ

| | | | | | |
|-------------------------|---------|-----------------------|------------------|--------------|-----------------|
| 1. 生活クラブ組合員人数報告(10年3月末) | | 2. 生活クラブ供給報告(4月～3月累計) | | デポー | 19,457円 |
| 班・戸配 | 48,991人 | 班・戸配 | 168億471万円(96.0%) | 組合員人数 | 15,361人(10年3月末) |
| デポー | 19,857人 | デポー | 46億229万円(95.3%) | 供給高(4月～3月累計) | 26億1,207万円 |
| 計 | 68,848人 | 計 | 214億699万円(95.8%) | | (前年比 95.2%) |
| 4月～3月拡大数 | -536人 | 一人当たり利用金額 | | 一人当たり利用金額 | 14,282円 |
| | | 班・戸配 | 28,078円 | | |